### 1 自己評価及び外部評価結果

#### 【事業所概要(事業所記入)】

	事業所番号	2296900067		
法人名有限会社 スリーエス・いわた事業所名グループホーム 笑円(1号館)				
	所在地 静岡県磐田市富丘134			
ĺ	自己評価作成日	令和4年6月29日	評価結果市町村受理日	令和4年12月9日

#### ※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/22/index.php?action.kouhyou\_detail\_022\_kani=true&JigyosyoCd=2296900067-00&ServiceCd=320&Type=search

#### 【評価機関概要(評価機関記入)】

利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔

62 軟な支援により、安心して暮らせている

(参考項目:28)

評価機関名	株式会社第三者評価機構 静岡評価調査室				
所在地	静岡市葵区材木町8番地1 柴山ビル1F-A				
訪問調査日	令和4年7月9日				

#### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

私達がいつも思っていることは、入居者様もそのご家族様も認知症でつらい思いをしてほしくないという事です。とにかく入居者様が辛くないように、淋しくないようにみんなで会話を中心としてのんびり、ゆったりと過ごしていただいております。

#### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

開設から長く勤務する職員で「穏やかでゆったりした雰囲気」を守ってきましたが、此処1年の変化として3名の職員の入職があり、これまでの良さを大切にしつつもフレッシュな空気が流れています。1名はヘルパー2級講習を終えていますが、他2名を含み介護福祉士の資格取得に向け、これからまだまだ学習を積む段階ですが、事業所の理念を体現できる素養をもつとして代表者も期待しています。コロナ禍でなかなか積極的な活動はできないものの、発熱者が一般家庭には尋ねるのははばかられると医院の場所の確認に寄ったり、また迷子の子どもを保護したこともあり、地域の寄り合い処として活躍しています。

### |V.サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

|2. 利用者の2/3くらいが

3. 利用者の1/3くらいが

4. ほとんどいない

項目	取 り 組 み の 成 果 ↓該当するものに○印	項目	取 り 組 み の 成 果 ↓該当するものに○印
職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向 56 を掴んでいる	〇 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができ	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと
(参考項目:23,24,25)	3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	00   ている (参考項目:9,10,19)	3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面	〇 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある	通いの場やグループホームに馴染みの人や地	1. ほぽ毎日のように 2. 数日に1回程度
57 がある (参考項目:18,38)	3. たまにある 4. ほとんどない	- 64 域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	3. たまに 〇 4. ほとんどない
<sub>50</sub> 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	O 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所	1. 大いに増えている ○ 2. 少しずつ増えている
58 (参考項目:38)	3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65   保有との うながりが孤かったり床まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	3. あまり増えていない 4. 全くいない
利用者は、職員が支援することで生き生きした 表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	O 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満 67 足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安な 61 く過ごせている (参考項目:30,31)	〇 1 ほぼ全ての利田老が	職員から見て、利用者の家族等はサービスにお 68 おむね満足していると思う	O 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが
(参考項目:30,31)	4. ほとんどいない 〇 1. ほぼ全ての利用者が		4. ほとんどできていない

自	外	-	自己評価	外部評価	西
己	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I.I	里念し	- 基づく運営			
1		念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して 実践につなげている	生活の場となっております	理念を掲示していますが、長年勤務の職員ばかりで慣れ親しんでいるという状況にあります。新採のオリエンテーションでは丁寧に伝えていますが、代表者が「なんでもいったん吸収して慣れたら取捨選択したらいいよ」と、ここでもゆったリズムを発揮しています。	
2		〇事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられる よう、事業所自体が地域の一員として日常的に交 流している	今年は、新型コロナのため自粛ですが、個々 のご近所さんのお付き合いができています	広野サロンで認知症について講話したり、中泉 地域においても講座依頼があり、ズームで笑円 見学もおこなうことができました。採れたて野菜 も届くほか、イチゴ農家には安価で譲ってもらえ るためイチゴ三昧の日々を送れています。	
3		〇事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症 の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向け て活かしている	地元のサロンで認知症のお話をさせていた だきました。		
4		○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、 評価への取り組み状況等について報告や話し合 いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かし ている		本年度の第1回目は書面開催としました。6月に 2回目の運営推進会議をおこない、自治会長は 残念ながら欠席でしたが、民生委員と地域包括 支援センター、市役所との意見交換が叶ってい ます。	コロナの終息が見えないこともあり、書面 開催の実施は更に適切さを高めることを 期待します(2ヶ月の記録、報告を写真入 りでまとめる→返信シートを同封、次回の 案内で情報共有する等)。
5		〇市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	気軽に相談できる職員さんが増えてきました	地域包括支援センターからの要請を受け、地域 講座に尽力しています。こども110番を掲げて いるためか、迷子の年少さんが事業所を頼って 訪ねてくれ、無事保護したという嬉しいトピックス もあります。	
6		〇身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	ポスターも貼って取り組んでいます。 定期的に身体拘束に関しての研修や会議を 行っています	身体拘束適正化推進委員会では、「夜間たびた び眠れないことがあり、ベッドからずれおちてしま う」症例に対して、「夜間の眠りの間隔、眠れない 頻度などを把握していこう」と対策が講じられ安 心です。	
7			虐待になってしまう前にみんなで対応を考え られる、話やすい体制にしております		

自外			自己評価外部評価		
自己	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		〇権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年 後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要 性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支 援している	努めています。	X LX IV.N	WOXY JOICHIY CHING CAUTH
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や 家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行 い理解・納得を図っている	努めています		
		○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営 に反映させている	ご家族様が話しやすい環境づくりに努めてい ます	利用者の1ヶ月の様子を「健康状態」「お食事量」 「歩行について」「会話に出たこと、スタッフが気 づいたこと」と枠を設けて記載のうえ、家族に届 けています。そのなかには「お持ちいただきたい もの」もあり、家族の役にたっていることが覗えま す。	「笑円だより」が定期となることを、前回に 引き続き実施を期待します。
11		○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や 提案を聞く機会を設け、反映させている	けるくらいに日頃から親しくさせていただいています	「有給希望を100%叶える」といった責任ある宣言の一方で、「いいんだよ、少しずつで」との優しい言葉がけに包まれる職場で、職員と代表者(管理者)の間には信頼関係があり、なんでも言い合えています。	
12			従業員が少しでもやりがいがもてる組織づくりに努めています。 会社が必要と認めた研修には、授業料を補 填させていただいております		
13		〇職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実 際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会 の確保や、働きながらトレーニングしていくことを 進めている	努めています		
14		〇同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機 会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問 等の活動を通じて、サービスの質を向上させてい く取り組みをしている	取り組んでいます		

### [セル内の改行は、(Alt+-)+(Enter+-)です。]

自	外		自己評価	外部評価	西
自己	部	項目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
II . <del>5</del>		∠信頼に向けた関係づくりと支援 ○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させていただいております。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っている こと、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係 づくりに努めている	努めています		
17		〇初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他の サービス利用も含めた対応に努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
18		〇本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、 暮らしを共にする者同士の関係を築いている	みんなで助け合いながらの共同生活の場と みんな思っております。		
19		〇本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、 本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支 えていく関係を築いている	みんなで助け合いながらの共同生活の場と みんな思っております。		
20		○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場 所との関係が途切れないよう、支援に努めている		面会は網戸を挟んでの逢瀬ですが、顔が見え、 声も聞こえるものです。家族から意見があれば 改善はいといませんが、現状苦言や提案などは ありません。モーニング珈琲を常飲する人もお り、体調によってはカロリーハーフにするなど、 習慣の継続にも配慮しています。	
21		〇利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような 支援に努めている	従業員も間に入りながら努めています		

自	外	項目	自己評価外部評価		<b>5</b>
自己	部	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		〇関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関 係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族 の経過をフォローし、相談や支援に努めている	努めています		
${ m I\hspace{1em}I}$ .	その	人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメン	-		
23		〇思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握 に努めている。困難な場合は、本人本位に検討し ている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させていただいております。	各ユニットに1名ずつ介護支援専門員を置く潤沢な配置でしたが、現在は1名となっています。それでも、常勤換算に入れずに「プラス1」でフリー状態とする方式は継続させ、利用者の話をゆっくり聞ける環境にあります。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に 努めている	努めています		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する 力等の現状の把握に努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
26		〇チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方 について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、 それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即 した介護計画を作成している	利用申込書の中に、ご家族様から私たちに ご入居様を紹介する手紙をお願いしていま す	カンファレンスの時間は設けていませんが、サービス担当者会議は定期でおこない、朝の申し送りでは延長でカンファレンスに近い話し合いがあります。また介護支援専門員(計画作成担当者)が、プラス1の配置を活かして情報共有にあたっています。	
27		〇個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を 個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら 実践や介護計画の見直しに活かしている	常にみんなで気軽に話し合えるよう努めてい ます。		
28		〇一人ひとりを支えるための事業所の多機能化本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	取り組んでいます		

自	外	n	自己評価	外部評価	<u></u>
ΙΞ	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		〇地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握 し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな 暮らしを楽しむことができるよう支援している	2		WON, JOHN COMMONDER PIE
30		〇かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納 得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築き ながら、適切な医療を受けられるように支援して いる	先生との信頼関係を築いております	個人医院ながらもCTが備わり、大抵のことは賄える協力医と提携しており、癌の早期発見など、「お願いしてよかった」ということが少なくありません。近年はワクチン接種がスムーズであることにも大いに助けられています。	
31		〇看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気 づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝え て相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を 受けられるように支援している	訪問看護と協力し合い取り組んでいます。		
32		〇入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、 又、できるだけ早期に退院できるように、病院関 係者との情報交換や相談に努めている。あるい は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づ くりを行っている。	取り組んでいます		
33		○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い 段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所 でできることを十分に説明しながら方針を共有し、 地域の関係者と共にチームで支援に取り組んで いる	段階から話し合えるようにさせていただいて	契約時には「重度化した場合の対応に係る指針」に基づいて家族に説明をおこない、医療が必要な場合は移設となる等の合意形成ができています。ただし、「なるべくなら此処にいたい」という家族や本人の要望から、食べることが難しくなるまで留まることは間々あります。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職 員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行 い、実践力を身に付けている	磐田病院、かかりつけ医、訪問看護との連携 の徹底		
35		○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず 利用者が避難できる方法を全職員が身につける とともに、地域との協力体制を築いている		地域住民も使えるようにとコンセントを外付け設置し、ソーラーパネルと蓄電池を備えています。 自治会の皆さんからも親切な関わりを得ており、 総合防災訓練では黄色のタオルの安否確認の みならず、「いつでも手伝うよ」と声も入っています。	新人3名には避難経路と通報装置の操作を丁寧に指導するとともに、訓練では特に 役割を持たせることを期待します。

自	外		自己評価	外部評価	西
自己	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
		人らしい暮らしを続けるための日々の支援 ○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保			
30		一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを 損ねない言葉かけや対応をしている	個々の性格に出来るだけ合わせた生活を送れるように、サポートさせてもらっております。	「職員が此処で働くことに満足していなければ利用者の満足となるサービス提供は難しい」「こんなに大変なことを毎日やってくれる職員には少しでも…」との代表者の気持ちは職員にも伝わっていて、利用者に優しく関わる様子は笑円の定石です。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自 己決定できるように働きかけている	言いやすい環境づくりに努めています。		
38		〇日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一 人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように 過ごしたいか、希望にそって支援している	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように 支援している	支援させていただいております。		
40		みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	みんな思っております。で顔なじみになれて	鰤の生姜煮や茄子の揚げ浸し、小松菜のおひたしなど、季節を感じる献立が専任調理者(交代制)で提供されていることに安心を覚えます。調理者とは普段触れあうことが少ないもの今では顔なじみとなり、利用者が気軽に食べたいものをリクエストするようになっています。	
41		〇栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて 確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に 応じた支援をしている	可能な限り努めています		
42		〇口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一 人ひとりの口腔状態や本人のカに応じた口腔ケ アをしている	実行しております。		

自	外	- F	自己評価外部評価		西
自己	部	項 目	実践状況	実践状況	
		〇排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとり の力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレで の排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	排泄チェックシートの活用をし、ご本人ができ るだけ辛くないように予測して取り組んでい ます。	自室にトイレがあるため、尿意のある人はそれ ぞれ部屋に向かいます。尿意がなかったり、自 身で上げ下ろしができない、車いす使用などで は職員が介助しています。清潔を保つためにも 大抵は職員が後の確認をおこなっています。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工 夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に 取り組んでいる	取り組んでいます		
45		○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を 楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決 めてしまわずに、個々にそった支援をしている	可能な限り努めています	利用者全員が森林の香りを気にいっているため、浴剤は現在1種類です。どこでどうなったか不明のアザや青たんのほか、老人性紫斑、むくみなど、入浴時の身体チェックは体調変化を掴む場として定着しており、「どこでぶつけただかね」と入浴中の会話で確認することもあります。	
46		〇安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	努めています		
47		〇服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用 法や用量について理解しており、服薬の支援と症 状の変化の確認に努めている	従業員全員が服薬状況を把握できるようにしております。		
48		〇役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一 人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、 楽しみごと、気分転換等の支援をしている	可能な限り努めています		
49		〇日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	入居者さんの希望に合わせて、新型コロナ に気を付けながら少しの外出等支援しており ます。	「畑を見に行こう(敷地内にある)」と誘うことで外気浴が促進されている人もいますが、ほとんどが敷地内若しくは周辺の散歩に留まるものの、「大判焼き食べたい」「じゃあ(コロナに)気をつけて買いに行こう」といった小さな要望にはこまめに応えていす。	

自	外	-= D	自己評価	外部評価	西
自己	部	項目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		〇お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解し ており、一人ひとりの希望やカに応じて、お金を所 持したり使えるように支援している	可能な限り買い物支援等努めています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙 のやり取りができるように支援をしている	努めています		
52			持ち味であるアットホームな空間づくりに努 めています。	七夕や節句にはおもちゃの竹笹や鯉のぼりを飾り、忘年会ではごちそうを堪能し、職員のひげダンスに手を叩いて歓びあう日もあり、穏やかなリビングには非日常を愉しむ事も毎月のようにありますが、最近はYouTubeで映像や音楽の鑑賞が増えています。	
53		〇共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利 用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の 工夫をしている	緩やかで心休まる居場所づくりに努めていま す。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談 しながら、使い慣れたものや好みのものを活かし て、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしてい る	  緩やかで心休まる居場所づくりに努めていま	着物をほどいて縮小リフォームして、置物とする という趣味をもつ人の部屋には作品が並んでい ます。「なんでも持ち込んでください」と家族には 伝えていますが、大きなものやその人の人となり や歴史を語るようなものは見られません。	
55		〇一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活 が送れるように工夫している	努めています		

### 1 自己評価及び外部評価結果

#### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号 2296900067				
	法人名	有限会社 スリーエス・いわた		
	事業所名	グループホーム 笑円(2号館)		
	所在地	静岡県磐田市富丘134		
	自己評価作成日	令和4年6月29日	評価結果市町村受理日	令和4年12月9日

#### ※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/22/index.php?action.kouhyou.detail.022.kani=true&JigyosyoCd=2296900067-00&ServiceCd=320&Type=search

#### 【評価機関概要(評価機関記入)】

利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔

62 軟な支援により、安心して暮らせている

(参考項目:28)

評価機関名	株式会社第三者評価機構 静岡評価調査室
所在地	静岡市葵区材木町8番地1 柴山ビル1F-A
訪問調査日	令和3年7月11日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

私達がいつも思っていることは、入居者様もそのご家族様も認知症で辛い思いをしてほしくないという事です。とにかく入居者様が辛くないように、淋しくないようにみんなで会話を中心としてのんびり、ゆったりと過ごしていただいております。

#### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

開設から長く勤務する職員で「穏やかでゆったりした雰囲気」を守ってきましたが、此処1年の変化として3名の職員の入職があり、これまでの良さを大切にしつつもフレッシュな空気が流れています。1名はヘルパー2級講習を終えていますが、他2名を含み介護福祉士の資格取得に向け、これからまだまだ学習を積む段階ですが、事業所の理念を体現できる素養をもつとして代表者も期待しています。コロナ禍でなかなか積極的な活動はできないものの、発熱者が一般家庭には尋ねるのははばかられると医院の場所の確認に寄ったり、また迷子の子どもを保護したこともあり、地域の寄り合い処として活躍しています。

### | V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

2. 利用者の2/3くらいが

3. 利用者の1/3くらいが

4. ほとんどいない

	項目	項 目 取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項 目		取り組みの成果 当するものに○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向 を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	0	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面 がある (参考項目:18,38)		64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	0	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている(参考項目:4)		1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
9	利用者は、職員が支援することで生き生きした 表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66		0	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
0	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 0 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満 足していると思う	0	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
1	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安な く過ごせている (参考項目:30,31)	O 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにお おむね満足していると思う	0	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
	利用者は、その時々の状況や要望に応じた季	○ 1. ほぼ全ての利用者が				

自	外	THE OCCUPATION OF THE PROPERTY	自己評価	外部評価	ш
自己	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I.Ę		- 基づく運営			
1		〇理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理 念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して 実践につなげている	地域にとけこませていただき、のんびりとした 生活の場となっております 入居者さんが緩やかな時間を過ごしていた だけるように努めています		
2		〇事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられる よう、事業所自体が地域の一員として日常的に交 流している	今年は、新型コロナのため自粛ですが、個々 のご近所さんのお付き合いができています		
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症 の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向け て活かしている	今年は、新型コロナのため自粛		
4		〇運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、 評価への取り組み状況等について報告や話し合 いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かし ている	今年は、新型コロナのため自粛		
5		〇市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所 の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝 えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	気軽に相談できる職員さんが増えてきました		
6		〇身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	ポスターも貼って取り組んでいます。 定期的に身体拘束に関しての研修や会議を 行っています		
7			虐待になってしまう前にみんなで対応を考えられる、話やすい体制にしております		

自	外	- F	自己評価	外部評価	ш
自己	部	項目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		〇権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年 後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要 性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支 援している			
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や 家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行 い理解・納得を図っている	努めています		
		○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営 に反映させている	ご家族様が話しやすい環境づくりに努めてい ます		
11		○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や 提案を聞く機会を設け、反映させている	ご家族様がご要望等を気軽に話していただ けるくらいに日頃から親しくさせていただいて います		
12		務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	従業員が少しでもやりがいがもてる組織づくりに努めています。 会社が必要と認めた研修には、授業料を補 填させていただいております		
13		〇職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会 の確保や、働きながらトレーニングしていくことを 進めている	努めています		
14		〇同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機 会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問 等の活動を通じて、サービスの質を向上させてい く取り組みをしている	取り組んでいます		

自	外		自己評価	外部評価	<b>т</b>
自己	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Π.5	長心と	- 信頼に向けた関係づくりと支援			
15		〇初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の 安心を確保するための関係づくりに努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っている こと、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係 づくりに努めている	努めています		
17		〇初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他の サービス利用も含めた対応に努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
18		〇本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、 暮らしを共にする者同士の関係を築いている	みんなで助け合いながらの共同生活の場と みんな思っております。		
19		〇本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、 本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支 えていく関係を築いている	みんなで助け合いながらの共同生活の場と みんな思っております。		
20		○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場 所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご友人が遊びに来ていただいたときに、来やすい雰囲気を感じ取っていただけるように心がけています。また、来ていただきやすいように、あまり面会時間をしっかりきめていません。		
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような 支援に努めている	従業員も間に入りながら努めています		

自	外	<b>塔</b> 日	自己評価外部評価		
自己	外部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		〇関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関 係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族 の経過をフォローし、相談や支援に努めている	努めています		
		人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメン	<b>F</b>		
23	(9)	〇思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握 に努めている。困難な場合は、本人本位に検討し ている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に 努めている	努めています		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する 力等の現状の把握に努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
26		○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方 について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、 それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即 した介護計画を作成している	利用申込書の中に、ご家族様から私たちにご入居様を紹介する手紙をお願いしています		
27		〇個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を 個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら 実践や介護計画の見直しに活かしている	常にみんなで気軽に話し合えるよう努めてい ます。		
28		〇一人ひとりを支えるための事業所の多機能化本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	取り組んでいます		

自外		- Ta - D	自己評価外部評価		<u> </u>
自己	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		〇地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握 し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな 暮らしを楽しむことができるよう支援している	本人の出来ることを見つけ支援させていただいております。		
30		〇かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納 得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築き ながら、適切な医療を受けられるように支援して いる	先生との信頼関係を築いております		
31		〇看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気 づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝え て相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を 受けられるように支援している	訪問看護と協力し合い取り組んでいます。		
32		〇入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、 又、できるだけ早期に退院できるように、病院関 係者との情報交換や相談に努めている。あるい は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づ くりを行っている。	取り組んでいます		
		○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い 段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所 でできることを十分に説明しながら方針を共有し、 地域の関係者と共にチームで支援に取り組んで いる	ご本人の希望と、ご家族の希望をご入居の 段階から話し合えるようにさせていただいて おります。		
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職 員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行 い、実践力を身に付けている	磐田病院、かかりつけ医、訪問看護との連携の徹底		
35		〇災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず 利用者が避難できる方法を全職員が身につける とともに、地域との協力体制を築いている	地域の方にも、笑円の入居者さんも気にかけていただけております。ソーラーパネルと蓄電池を設置し、停電時最低限の電力確保と、地域の方も使えるように外にコンセントを設置しました。		

自	外	<b>万</b> 日	自己評価	外部評価	
己	部	項目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
	(14)	人らしい暮らしを続けるための日々の支援 〇一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを 損ねない言葉かけや対応をしている	個々の性格に出来るだけ合わせた生活を送れるように、サポートさせてもらっております。 スピーチロックの研修も全体で行いました。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自 己決定できるように働きかけている	言いやすい環境づくりに努めています。		
38		〇日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一 人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように 過ごしたいか、希望にそって支援している	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させて いただいております。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように 支援している	支援させていただいております。		
40		〇食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好 みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準 備や食事、片付けをしている	みんなで助け合いながらの共同生活の場と みんな思っております。で顔なじみになれて いますので、利用者さんが食べたいものを結 構リクエストされている。		
41		〇栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて 確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に 応じた支援をしている	可能な限り努めています		
42		〇口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一 人ひとりの口腔状態や本人のカに応じた口腔ケ アをしている	実行しております。		

自	外	-= D	自己評価	外部評価	外部評価	
自己	部	項 目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容	
43		〇排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとり の力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレで の排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	排泄チェックシートの活用をし、ご本人ができ るだけ辛くないように予測して取り組んでい ます。			
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工 夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に 取り組んでいる	取り組んでいます			
45		〇入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を 楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決 めてしまわずに、個々にそった支援をしている	可能な限り努めています			
46		〇安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じ て、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支 援している	努めています			
47		〇服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用 法や用量について理解しており、服薬の支援と症 状の変化の確認に努めている	従業員全員が服薬状況を把握できるようにし ております。			
48		〇役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一 人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、 楽しみごと、気分転換等の支援をしている	可能な限り努めています			
49		〇日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	地域の方にも時には協力していただき可能 な限り努めています			

自	外		自己評価	外部評価	<b>6</b>
自己	外部	項目	実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		〇お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望やカに応じて、お金を所持したり使えるように支援している	可能な限り買い物支援等努めています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙 のやり取りができるように支援をしている	努めています		
52	(19)	〇居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	持ち味であるアットホームな空間づくりに努 めています。		
53		〇共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利 用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の 工夫をしている	緩やかで心休まる居場所づくりに努めていま す。		
54	(20)	〇居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談 しながら、使い慣れたものや好みのものを活かし て、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしてい る	緩やかで心休まる居場所づくりに努めていま		
55		〇一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活 が送れるように工夫している	努めています		